

第21回松山市少年ソフトボールリーグ連盟会長杯
トーナメント戦の要項について(7月18日(日))

1. 会 場 河川敷グラウンド・別府市民運動広場
2. 競技方法 6ブロックでトーナメント戦を実施し、優勝・準優勝を決定する。
 - ・試合開始 30 分前または前の試合 3 回終了時までには集合のこと。
 - ・ベンチは、若番が 1 塁側、攻守はコインにて決定。
 - ・5 回以降 7 点差以上が生じた場合は、コールドゲームとする。
(55 分を過ぎて先行チームが 10 点差以上リードしている場合は
攻守を交代し最終回とする)
 - ・7 回終了時に 60 分以内であればタイブレークルールで延長戦に入る。60 分を過ぎていれば延長戦を行わず選手 9 名で抽選を行い勝敗を決定する。
 - ・表彰式及び閉会式は行いません。各ブロックの優勝、準優勝のチームには後日、賞状と盾を送付させていただきます。
3. その他
 - ・監督会議は行わず、代表者及び監督が A コート(第 1 コート)で受付をしてください。(各チーム本部挨拶は構いません)
 - ・公式審判員は、球審のみとし 1 塁から 3 塁審は帯同審判でお願いします。(帯同審判の担当表は別に案内します)
 - ・雨天の場合の大会実施の可否は、当日の 5:30 にホームページに掲載します。

※松山市のチームは、7 時 30 分から 2 会場のグラウンド作りの協力をお願いします。

※別府市民運動広場の駐車場は台数に限りがありますので、松山のチームは 5 台としていただき、満車の場合は詰め込んでいただくなどしてご協力をお願いします。

※2 会場とも練習会場のスペースがないため、譲り合って使用してください。河川敷グラウンドについては、次に試合をするチームが各コートの試合に影響が出ない外野スペースを利用してください。

※上記に記載のない事項は、先般の周知事項も併せてご確認ください。